



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 29 日

上場会社名 日本農産工業株式会社

（コード番号：2051 東証・大証 第一部）

（URL <http://www.nosan.co.jp>）

代表者 代表取締役社長 堀尾 守

問合せ先責任者 業務推進部長 山根 恭一

（TEL：(045) 224 3703）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

- ・法人税等の処理・・・法定実効税率をベースとした簡便な方法によっています。
- ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いています。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

- ・連結（新規）- 社 （除外）1 社 持分法（新規）- 社 （除外）- 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	90,655	(2.8)	2,104	(36.7)	2,073	(40.9)	1,111	(46.8)
18 年 3 月期第 3 四半期	88,188	(4.4)	3,325	(108.6)	3,510	(112.7)	2,090	(85.7)
(参考)18 年 3 月期	116,362		3,494		3,609		1,886	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当 り四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	9	10	9	08
18 年 3 月期第 3 四半期	17	01	16	97
(参考)18 年 3 月期	15	34	15	30

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当連結第 3 四半期までのわが国経済は、企業収益の改善とこれを背景にした設備投資の増加により、景気は総じて順調な回復基調で推移しました。

飼料・食品業界においては、畜産飼料の全国生産量は、前年同期をやや上回る状況にあります。また畜産物相場は、ブロイラー相場は前年同期を下回りましたが、鶏卵相場はほぼ前年並み、豚肉・牛肉相場は高値で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、お客様ニーズを的確、迅速に把握し、スピーディーな対応に努めるとともに、消費者が求める環境への配慮や安全・安心に対する期待に応えた事業展開を進めています。

これらの結果、売上高は、906 億円(前年同期比 103%)、経常利益は 20 億 73 百万円(前年同期比 59%)、四半期純利益は 11 億 11 百万円(前年同期比 53%)となりました。

事業別の状況は、以下のとおりです。

【飼料事業】

畜産飼料は、数量が微減となったものの、販売価格が前年同期を上回ったため売上高は増加しましたが、トウモロコシなどの原料価格の大幅な高騰により減益となりました。

水産飼料は、ウナギ用・マダイ用飼料等の伸長により、販売数量は前年を上回りましたが、魚粉相場が高値で推移したことから減益となりました。

以上の結果、営業利益は、18 億 76 百万円となり、前年同期に比べ 11 億 81 百万円減益となりました。

【食品事業】

「ヨード卵・光」は、「ありがとうプレゼントキャンペーン」や小学校での「食の学習」作品コンクールなどの30周年記念事業を中心とした積極的な販売活動により、販売数量はほぼ前年並みを確保しました。一方、農場子会社の一部において競争激化により業績が低下しました。

以上の結果、営業利益は7億39百万円となり、前年同期に比べ52百万円減益となりました。

【ライフテック事業】

アメニティ部門では、引き続き動物病院向けペットフードが前年同期比125%と順調に売上を伸ばしています。既存のフードにおいても新商品・リニューアル商品を発売し、売上は順調に増加しています。

バイオ部門では、ADME / Tox（薬物動態及び毒性試験）分野におけるマイクロソームが順調に伸長しています。

この結果、営業利益は5億21百万円となり、前年同期に比べ99百万円増益となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	64,047	21,494	33.6	177 14
18年3月期第3四半期	64,263	22,774	35.4	185 16
(参考)18年3月期	58,240	22,158	38.0	179 81

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	84	1,441	1,423	451
18年3月期第3四半期	2,374	765	1,786	292
(参考)18年3月期	2,472	892	3,450	384

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は平成18年3月末と比較して5,807百万円増加し、純資産が664百万円減少した結果、自己資本比率は33.6%となりました。

増減の主なものは、資産では受取手形及び売掛金が5,423百万円、たな卸資産が1,072百万円増加しました。負債では、支払手形及び買掛金が5,342百万円、長短借入金が3,032百万円増加しました。

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権の増加5,475百万円、法人税の支払1,250百万円等があったものの、仕入債務の増加5,342百万円、税金等調整前第3四半期純利益2,013百万円等により、84百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出1,356百万円等により1,441百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払800百万円等があったものの、借入金の増加3,032百万円により、1,423百万円の増加となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当連結第3四半期末残高は451百万円となり、前期末に比べ67百万円の増加となりました。

3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

業績予想の修正はありません。

[業績予想に関する定性的情報等]

飼料事業において、トウモロコシ価格・魚粉価格の高騰および外国為替の円安展開等により厳しい状況が続いておりますが、畜産飼料価格を 10 月に引続き本年 1 月に、また水産飼料価格も上期に引続き改定（値上げ）致しました。

今後、畜産物相場、鳥インフルエンザの影響など不安定要因もありますが、生産・販売各部門の総力をあげて更なる競争力強化に取り組んでまいります。

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減	(参考) 平成18年3月期
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	451	292	159	384
2 受取手形及び売掛金	25,031	22,420	2,610	19,607
3 たな卸資産	6,817	5,710	1,107	5,745
4 その他	3,911	4,126	214	3,845
貸倒引当金	207	169	37	160
流動資産合計	36,006	32,380	3,626	29,423
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	8,215	8,557	341	8,423
(2) 機械装置及び運搬具	5,834	6,193	359	5,976
(3) 土地	3,881	5,408	1,526	3,893
(4) その他	576	527	49	571
有形固定資産合計	18,508	20,687	2,179	18,864
2 無形固定資産	679	556	122	647
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	7,175	8,787	1,612	7,732
(2) その他	2,000	2,194	193	1,915
貸倒引当金	194	214	20	214
投資損失引当金	128	128	-	128
投資その他の資産合計	8,853	10,639	1,785	9,305
固定資産合計	28,041	31,883	3,841	28,817
資産合計	64,047	64,263	215	58,240

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減	(参考) 平成18年3月期
(負債の部)				
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	18,906	17,284	1,622	13,564
2 短期借入金	11,056	10,783	272	9,288
3 その他	4,577	5,633	1,055	6,184
流動負債合計	34,540	33,701	839	29,037
固定負債				
1 長期借入金	6,533	5,435	1,098	5,268
2 退職給付引当金	425	818	392	572
3 その他	1,052	1,533	480	1,203
固定負債合計	8,012	7,788	224	7,044
負債合計	42,553	41,489	1,063	36,081
(少数株主持分)				
少数株主持分	-	-	-	-
(資本の部)				
資本金	-	7,411	-	7,411
資本剰余金	-	2,753	-	2,763
利益剰余金	-	11,581	-	11,377
その他有価証券評価差額金	-	2,122	-	1,659
自己株式	-	1,094	-	1,053
資本合計	-	22,774	-	22,158
負債・少数株主持分 及び資本合計	-	64,263	-	58,240
(純資産の部)				
株主資本				
1 資本金	7,411	-	-	-
2 資本剰余金	2,766	-	-	-
3 利益剰余金	11,688	-	-	-
4 自己株式	1,707	-	-	-
株主資本合計	20,158	-	-	-
評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	1,336	-	-	-
評価・換算差額等合計	1,336	-	-	-
純資産合計	21,494	-	-	-
負債・純資産合計	64,047	-	-	-

四半期連結(要約)損益計算書

(単位：百万円)

摘 要	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	増 減	(参考) 平成18年3月期
売上高	90,655	88,188	2,467	116,362
売上原価	78,320	74,774	3,545	99,054
(売上総利益)	(12,335)	(13,413)	(1,077)	(17,308)
販売費及び一般管理費	10,230	10,087	143	13,813
営業利益	2,104	3,325	1,220	3,494
営業外収益	297	501	204	554
受取利息及び配当金	87	93	5	105
その他の	209	408	198	449
営業外費用	328	316	11	440
支払利息	158	160	1	206
その他の	169	156	13	233
経常利益	2,073	3,510	1,436	3,609
特別利益	0	26	26	883
固定資産売却益	0	7	7	8
その他の	-	18	18	874
特別損失	61	134	73	1,466
固定資産売却損	61	134	73	628
その他の	-	-	-	837
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	2,013	3,403	1,389	3,026
法人税、住民税及び事業税	881	1,293	411	1,121
少数株主利益	20	19	0	18
第3四半期(当期)純利益	1,111	2,090	978	1,886

(注)第3四半期における税金費用については、簡便法により計算しているため、「法人税等調整額」は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

四半期連結（要約）株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	7,411	2,763	11,377	1,053	20,499	1,659	1,659	22,158
四半期連結会計期間中の変動額								
剰余金の配当			801		801			801
四半期純利益			1,111		1,111			1,111
自己株式の取得				676	676			676
自己株式の処分		2		22	25			25
株主資本以外の項目の四半期連結会計期間中の変動額合計（純額）						323	323	323
四半期連結会計期間中の変動額合計	-	2	310	654	341	323	323	664
平成18年12月31日残高	7,411	2,766	11,688	1,707	20,158	1,336	1,336	21,494

四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前第3四半期(当期)純利益	2,013	3,403	3,026
2. 税引前利益の調整			
減価償却費	1,638	1,632	2,215
引当金の増減()額	586	790	495
その他の増減()額	384	510	52
3. 資産及び負債の増減			
売上債権の増()減額	5,475	5,588	2,776
棚卸資産の増()減額	1,072	197	230
その他の流動資産の増()減額	673	1,105	244
仕入債務の増減()額	5,342	5,595	1,874
その他の流動負債の増減()額	533	738	0
4. 法人税等の支払額	1,250	801	846
合 計	84	2,374	2,472
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産の取得による支出	1,356	1,452	2,137
2. 固定資産の売却による収入	25	30	1,073
3. 投資有価証券等の増()減	0	137	917
4. 貸付金の増()減	16	163	196
5. その他投資等の増()減	94	629	842
合 計	1,441	765	892
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の増減()額	1,500	930	2,360
2. 長期借入金による収入	3,237	1,339	1,765
3. 長期借入金の返済による支出	1,704	1,473	2,131
4. 配当金の支払額	800	612	613
5. 自己株式の取得による支出	676	1	1
6. 自己株式の処分による収入	24	57	108
7. その他の増減()額	157	164	217
合 計	1,423	1,786	3,450
現金及び現金同等物の増減額	67	178	85
現金及び現金同等物の期首残高	384	470	470
現金及び現金同等物の第3四半期(期末)残高	451	292	384

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

摘 要	当 第 3 四 半 期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)							消去又は 全社	連 結
	飼 料 事 業	食 品 事 業	ライフテック 事 業	そ の 他 業 務	計				
売 上 高	70,683	11,912	9,459	946	93,001	(2,345)	90,655		
営 業 費 用	68,807	11,172	8,938	928	89,846	(1,295)	88,550		
営 業 利 益	1,876	739	521	17	3,154	(1,049)	2,104		

(単位：百万円)

摘 要	前 第 3 四 半 期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)							消去又は 全社	連 結
	飼 料 事 業	食 品 事 業	ライフテック 事 業	そ の 他 業 務	計				
売 上 高	68,723	12,328	8,840	634	90,527	(2,338)	88,188		
営 業 費 用	65,666	11,536	8,418	639	86,260	(1,397)	84,862		
営業利益又は営業損失()	3,057	792	421	4	4,267	(941)	3,325		

(単位：百万円)

摘 要	前 期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)							消去又は 全社	連 結
	飼 料 事 業	食 品 事 業	ライフテック 事 業	そ の 他 業 務	計				
売 上 高	90,602	15,925	11,637	1,293	119,458	(3,096)	116,362		
営 業 費 用	87,035	15,223	11,191	1,247	114,697	(1,829)	112,868		
営 業 利 益	3,567	701	446	45	4,761	(1,266)	3,494		

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類・性質及び市場の類似性を考慮して区分しています。

2. 各事業の主な製品及び事業内容

- (1) 飼 料 事 業・・・鶏用飼料、豚用飼料、牛用飼料及び魚用飼料
- (2) 食 品 事 業・・・ヨード卵、ヨード卵関連商品、鶏卵
- (3) ライフテック事業・・・ペットフード、馬用飼料、実験動物及び実験動物用飼料、バイオ関連商品
- (4) そ の 他 事 業・・・建築請負

2. 所在地別セグメント情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店が無いため、記載していません。

3. 海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しました。